

令和6年度
山梨県立日川高等学校

第 1 回

学校運営協議会議事録

令和6年6月14日（金）

教務係

第 1 回学校運営協議会議事録

令和 6 年 6 月 1 4 日（金）14:30～
山梨県立日川高等学校・大会議室

1. 開会のことば（教頭） 司会者（教頭）

2. 校長挨拶

県立学校では先行して数校が学校運営協議会を設置。本年度より本格的に始動した。今年度は SSH 校など文科省の指定を受けている学校から、来年度以降専門科高校・普通科高校へ広げていく。昨年度まで評議員をやっていた方には引き続き依頼した。

『文武両道』について『文』ではSSHの活動を主軸に、『武』では運動部、文化部、生徒会活動を中心とし進めていきたい。私学の台頭により、全国大会等での活躍が以前と比較し難しくなっている。全国募集も含めて評議員の方々からご指導いただきたい。

3. 自己紹介

- * 茂木 健也 氏（山梨市一町田中区长）
- * 丹澤 修 氏（PTA会長）
- * 芦澤 薫 氏（同窓会会長） 本日欠席
- * 岡村 美好 氏（山梨大学大学院特任准教授）
- * 前澤 美代子 氏（山梨県立大学 准教授）
- * 市川 智彦 氏（弁護士）
- * 磯村 賢一 氏（山梨市教育委員会学校教育課長）
- * 竹川 一郎 氏（山梨市役所総務課長）
- * 中澤 良太 氏（加納岩総合病院院長） 本日欠席
- * 清水 岳人 氏（日川小学校校長）
- * 倉田 憲一 氏（山梨北中学校校長）

4. 学校運営協議会の設置等に関する規則の確認（教頭説明）

5. 学校運営協議会の流れについて（教頭説明）

6. 日川高等学校運営協議会会長等選出（互選）

会長；丹澤氏 副会長；茂木氏 を校長より提案し、承認された。

7. 議事（15:00～）

（1）令和 6 年度学校運営方針について ⇒ 承認

資料の 4 項目を立てた。

文武両道の『文』の部分では、SSHが活動の主軸となっている。今年度 3 期目の 3 年目となり中間評価を控えている。BYOD端末が 3 学年揃ったのでその活用をしっかりと行っていく。

いじめ・不登校については、各担任でケアしている。

(質問) (A委員) グラウンドのクラウドファンディングの達成率は何%か? ⇒ 60%強

(B委員) 働き方改革は数値的に見るのは難しいが、どこで評価するのか

⇒ 県の評価項目は 数値化というよりも実際の授業や学校評価などから

(B委員) グラウンドの人工芝生化が実現した場合、ラグビーやサッカーの練習にメリットが出るのか。

⇒ 土のグラウンドでは擦り傷や衛生面が劣悪であるが、人工芝生化が進むことでその点は改善される。また、ラグビー、サッカーともに公式戦が人工芝のところも多くそこへ向けた練習としても効果は期待できる。

(近隣住民への影響としては) 土ほこりの問題の改善や地域住民へのグラウンドの解放などを予定。

(2) 令和5年度学校評価・学校評価報告書について ⇒ 承認

教頭が8ページから16ページを説明

(質問) (A委員) 「Classi」と「ちえぶくろシステム」についてどのようなものか。

⇒ Classi はベネッセが提供しているアプリケーションである。学習動画等学習機能があるが、現在は保護者との連絡ツール・アンケートツールとしての利用が大きい。

ちえぶくろシステムとは、教員の得意分野を生徒に提示することで、生徒が研究を進めていくことで自由にアドバイスをもらえるようにしたシステムのこと。

(B委員) 先ほど「Classi」の中に、学習機能というものがあつたが、現状ネットなどで動画を見て学ぶことができるとあつたが、実際そのような学習をしている生徒もいるのか。

⇒ Classi でもできるが、それ以外にもスタサプ English も活用している。

スタサプ English は授業内でリスニング教材として利用。週間課題として利用したり、英検対策として、また3年次生は共通テストのリスニング対策としても利用している。

(C委員) 英語以外の科目には、予習や復習の動画はあるのか。

⇒ 国語科は分野に特化した動画もあるので、コンテンツを紹介をすることもある。

YouTube などから訳を引用してくることもあり、その点を指導していくことも必要

(C委員) 大学では予習用の動画を作成し、それを見てから授業に臨むように指導している。一般的に提供されている動画だと授業との連携が離れてしまっているので授業と連動した動画の作成があっても良いのではないか。また、教員ごとではなく教科で作って共有することも大切ではないか。

(3) 令和6年度学校評価・学校評価報告書について ⇒ 承認

教頭が17ページを説明

(質問) 特になし

(4) その他

(校長より)

10月10日(木)の第2回協議会の際の進め方を別紙の通り提案したいがよろしいか。

意見；(D委員) 時間的に厳しくないか？

(B委員) 事前にテーマに関する資料をいただけるとありがたい。

(C委員) 生徒代表(数名)とあるが、数名とは具体的に何名か？

最低委員と同数はいないと難しいのではないか。また、そうするとグループの構成人数が大きくなるのでグループをさらに細分化しても良いのではないか。

そもそもの質問として生徒に「どうして日川高校に来たのか」などを聞いてみたい。

(E委員) 事前資料をいただけたときにどのような方向にもっていくかや、委員の情報も生徒へ事前に提示できるのであれば行った方が良いのではないか。

(B委員) 事前に準備されたものを発表する形式ではなく、その場での生の声を聴きたい。

8. 報告・連絡事項 (16:08～)

(1) 令和6年度の取り組みについて

①教務・・・教頭 P1～P9

②生指・・・教頭 P10～P16

③進路・・・紺野 P17

④SSH・・・岡 P18～P24

⑤その他・・・教頭 P22～P35 (国際教育・山梨大学との連携・生徒会・年次通信について)

(意見) (D委員) (サイエンスステップなどに) 来てくれた児童に対して何か終了証のようなものがあるとよいのではないか。

(F委員) (SSHについて) スポーツ科学分野などで、体育部については技実的なことやスキル・体力アップなどでスポーツ分野を大きく掘り下げるなど取り上げてもらうなどあっても良いのではないか。次回4期目へ向けてそのようなことがあっても良いのではないか。

⇒ 現在の研究の中でも、既に部活に関した研究は行われている。(3年次主任からも) できるならば自分に関係する研究の方が良いだろうと集会等で言ってくれているため、部活ごとのグループ研究を行っている班もある。

(2) その他

教頭より謝金について事務連絡

9. 拡大いじめ対策委員会について

教頭より拡大いじめ対策委員選出についての説明

10. 閉会のことば

【16:40】 終了